

地域全体で子どもたちの安全・安心な居場所をつくる

笑顔がいっぱい いせはら未来っ子クラブ

いせはら未来っ子クラブは、平成25年10月に「いせはら教室(伊勢原小学校区)」から始まり、27年に「いしだ教室(石田小学校区)」、28年に「たけぞの教室(竹園小学校区)」と続き、令和6年10月に10校目となる「おおた教室(大田小学校区)」が開校したことにより、市内の小中学校全てで開校しました。
☎青少年課 94-4647

いせはら未来っ子クラブとは

全国的に「放課後子ども教室」と呼ばれている事業ですが、本市では「いせはら未来っ子クラブ」の愛称で親しまれています。
地域住民(高齢者や保護者など)が教室運営のボランティアを行い、放課後の児童の安全・安心な居場所を創出します。学習やスポーツ・文化活

動、さまざまな世代との交流活動などが体験できる教室で、子どもたちが自主的に過ごす活動の場を提供することを目的としています※放課後に、保護者の就労などで育成を受けられない児童の預かりを行う学童保育(児童コミュニティクラブ)とは異なります

楽しい活動がたくさん

いせはら未来っ子クラブでは、季節の工作や科学ショー、マジックショー、スポーツなど、年間を通じて楽しめるプログラムを用意するほか、子どもたち個人の自主性を尊重して、プログラムに参加せず宿題や読書をして過ごすこともできます。活動時間は、帰りの会終了後

から、おおむね1時間です(学校により異なります)。
ひびた教室とおおた教室は自主学習が中心で、子どもたちは宿題を済ませた後、思い思いの遊びをして過ごしますが、月に1回程度、スポーツや科学ショーなどの体験プログラムがあります。

ミニゲーム (ティッシュ運びリレー・背中文字伝言ゲーム)



ほかのチームに負けないぞ!
難しいな~

スポーツ (バドミントン)



上手に打てるかな
行くよー!

マジックショー



耳がでっかくなっちゃった!

スライム作り



どっちの色にしようかな
触るのはちょっと怖いね...

科学ショー



空気について考えてみよう

工作 (シャトル作り)



飛んでけ~!
自分だけのオリジナルシャトル作るぞ

学習



早く問題解きたいな

いせはら未来っ子クラブを支える大人たち

教室では次のような大人がスタッフとして子どもたちと一緒に活動しています。
コーディネーター…教室の責任者。年間のプログラムを考え、活動サポーターやプログラム講師の調整などを行う。
活動サポーター…受付をしたり、活動中の見守りやプログラムのサポートをしたりするスタッフ。主に地域の大人によるボランティア。
プログラム講師…科学ショーやマジックショー、漢字教室などの特技を生かしたプログラムを行う先生。元教員や公民館サークルなど。

コーディネーターにインタビュー



いせはら未来っ子クラブのコーディネーターになったのは、4人とも教員として長く子どもに関わる仕事をしており、退職後も子どもがいる環境で何かをしたいと思ったからです。
コーディネーターの主な仕事は、教室を安全に進めること、年間のプログラムを考え、活動サポーターやプログラム講師との調整をすることです。プログラムは、実際に子どもたちがやってみるまで楽しんでくれるか

分からないので、企画を作るのに頭を悩ませつつも、4人でも良い内容となるように試行錯誤しています。準備などで膨大な手作業が必要なこともあり、大変な時もありますが、子どもたちの楽しそうな表情や姿に日々元気をもらっています。また、補助をしてくれる活動サポーターの皆さんも一緒に楽しくてもらえることで、教室の温かな雰囲気が作られていると思います。

平成26年から活動していて今年で10年目になります。始めたきっかけは、広報いせはらでサポーターの募集記事を見たことでした。応募した時すでに高齢だったので、私が活動して良いのか不安もありましたが、当時の職員に「ぜひやってください」と

背中を押してもらい、活動を始めました。
「自分も子どもになったつもりで一緒に遊ぶんだ」という気持ちです。応募した時すでに高齢だったので、私が活動して良いのか不安もありましたが、当時の職員に「ぜひやってください」と

友だちとの交流を通じて、自ら考えられる子に成長してほしいと思っています。
これからも体力が続く限りサポーターとして活動して、子どもたちの成長を見守ってまいります。

活動サポーターにインタビュー



可知喜美子さん

利用者の声を聞きました

毎年、アンケートを実施しており、どの教室も90%を超える児童が「楽しかった」や「まあまあ楽しかった」と回答し、「来年も参加したい」との回答が80%を超えています。また、参加することにより「友だちができた」との回答が60%を超える教室もあり、幅広い交友関係づくりにつながっています。

保護者の声
クラブで体験してきたことを楽しそうに話してくれます。家ではできないプログラムも経験し、創作意欲の向上が見られるようになりました。

子どもにとっての癒しです。プログラムも毎回工夫されていてありがたく、親子で参加したいくらいです。子どもから「これが楽しかった」など話してくれたら、作ったものを見せてくれたりします。

元気いっぱいの明るいスタッフの皆さんに、私まで元気をもらっています。安心して子どもを参加させることができ、皆さんの温かい見守りに感謝しています。

活動に興味を持ったら

いせはら未来っ子クラブはその学校の児童であれば、事前に登録することで、誰でも*参加できます。毎年4月に各小学校を通じて募集案内を配布しますので、参加を希望する人は内容を確認の上、お申し込みください。
*いせはら教室を除く

実施一覧表

教室名	活動場所	実施曜日 (給食のある日)	活動時間	
			児童	サポーター
いしだ	石田小学校	毎週月曜日	放課後~16:15	1,2学期 13:15~16:45 3学期 14:30~16:45
たかべや	高部屋小学校	毎週月曜日	放課後~16:20	13:00~16:45
いせはら	伊勢原小学校	毎週水曜日	放課後~16:15	14:15~16:30
おおやま	大山小学校	毎週水曜日	放課後~16:20	14:30~16:45
みどりだい	緑台小学校	毎週水曜日	放課後~16:20	14:30~16:45
おおた	大田小学校	毎週水曜日	放課後~16:20	14:30~16:45
ひびた	比々多小学校	毎週水曜日、第4週は金曜日	放課後~17:00	14:30~17:30
たけぞの	竹園小学校	毎週木曜日	放課後~16:20	14:25~16:40
なるせ	成瀬小学校	毎週木曜日	放課後~16:20	14:15~16:45
さくらだい	桜台小学校	毎週木曜日	放課後~16:20	14:30~16:45

※おおやま教室以外は、登録児童をA・Bの2グループに分けて実施しているため、子どもたちの参加は原則、隔週になります。プログラムによってはAB合同で行うこともありますので、事前に配布されるプログラムで参加日を確認してください

ボランティアスタッフを募集しています

特別な資格は不要です。子どもが好きな人、熱意と責任感を持って取り組んでいただける人なら大歓迎です。
地域住民がスタッフとして参画することで子どもと大人の交流が図られ、コミュニティの活性化も期待されます。

活動サポーター

児童の見守りや工作指導、プログラムのサポートなど運営のお手伝いをしていただきます。

対象 20歳以上の人(令和7年1月1日現在)
謝礼 1回の協力につき1000円(要登録)
申し込み 住所、氏名、電話番号、希望教室を明記し電子メール(☐seisyounen@isehara-city.jp)、または電話で担当へ

プログラム講師(個人・団体)

ご自身の特技を生かして、プログラムを担当しませんか。(例:マジック、ダンス、漢字、英語、編み物、切り絵、折り紙など、ジャンルは問いません)
謝礼 1回の協力につき1000円(団体は2000円)
申し込み 電話で担当へ